

2021年度
八戸学院大学
健康医療学部 人間健康学科
学校推薦型選抜（I期）

小論文

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開かない。
- 2 筆記用具は黒色の鉛筆またはシャープペンシルを使用する。
- 3 問題冊子に印刷不鮮明、ページの落丁などがあるときは、手を挙げて監督者に伝える。
- 4 問題冊子の余白等は適宜利用してよい。
- 5 問題冊子は持ち帰ってよい。

池袋暴走事故、社会に影響 39万人署名、免許返納増も

東京・池袋の交差点に高齢者が運転する車が突っ込み、11人を死傷させた暴走事故から約1年半。A被告（89歳）の厳罰処分を求める遺族の署名活動には39万人超が賛同し、高齢者の運転免許返納が全国で急増するなど、事故は社会に大きな影響を与えた。

大好きな公園で遊んだ帰りの惨事だった。Bさん＝当時（31）＝と娘のCちゃん＝同（3）＝は、自転車で青信号の横断歩道を渡る途中、A被告の車にはねられて死亡。現場近くには慰霊碑が建立され、Bさんの夫Dさん（34）は今年7月の除幕式で「見た人に『事故のない社会にする』という思いを持ってほしい」と訴えた。

事故が大きく報道されると、高齢者を中心に運転免許返納の動きが全国に拡大。昨年の自主返納総数は前年の42万1190件から60万1022件に急増し、「免許返納」が同年の流行語トップテンに選ばれた。一方で、重傷を負ったA被告が逮捕されず、容疑者と報道されなかったことが「特別待遇では」との疑念を呼び、ネット上には捜査や報道への批判も数多く投稿された。

Bさんの遺族は事故の真相を確かめようと、被害者参加制度（※刑事裁判に被害者が当事者として参加する制度）を利用して公判に加わる。夫Dさんは自身のブログに「裁判は遺族の心の回復にもつながると信じています」とつづり、被告には「遺族の無念さに向き合ってほしい。真実を述べてほしい」と呼び掛けている。

（記事は出題に合わせて一部改変しています）

出典：時事ドットコム 2020年10月08日

【問題】人間は誰もがいつかは「高齢者」になりえます。この事実を踏まえて、こうした不幸な自動車事故が再び起きないための対策案を考えてください（600～800字）。